



ながの労福協

〈ライフサポートセンター〉

一般社団法人 長野県労働者福祉協議会

〒380-8710

長野市立町978-2 労済会館内

TEL026-232-6667 FAX026-232-6672

E-mail n-rofuku@athena.ocn.ne.jp

http://www.lsc-nagano.or.jp

発行人 中山千弘

編集人 三好雅彦

第304号2017年9月8日

この事業は、毎年2〜3大陸内の労働組合役員を日本に招き、日本における労働運動や労使関係を見聞し、自国の労働運動や労働環境の整備に役立てていただくことを目的としており、今回は連合長野並びに県労福協への訪問となりました。

初日は県労福協を訪れ、労働福祉活動について意見交換が行われ、その後、全労済共済ショップ長野店の窓口業務を視察され、実際にお客様心



について視察に訪れました。

7月31日(月)〜8月2日(水)の3日間、JILAF「ユーラシアチーム」として、トルコ・ウクライナ・カザフスタンの3か国より9名(男性4人・女性5人)の労働組合役員と、JILAF招聘グループ6名の総勢15名が長野県の労働組合事情



対の様子を見て頂きました。特に共済契約に関わる事務処理システムについて関心を示されていました。

2日目は、県知事への表敬訪問・労働行政機関や企業の工場視察・組合訪問、労働金庫役員、連合長野役員との意見交換を通じて、日本の労働行政や労使関係などを学びました。

ハローワークや職業訓練校では、「失業給付や職業訓練、企業への助成金の種類」など具体的な質問があり、労働金庫役員・連合長野役員との意見交換では、「労働者の福利厚生を取り組み」や「労金は誰でも利用できるのか」といった質問が投げかけられました。

最終日は、長電テクニカルサービス(株)と長野電鉄労働組合を訪問し、電車の整備工場の視察と、労使双方と「職場の安全対策



対の様子を見て頂きました。特に共済契約に関わる事務処理システムについて関心を示されていました。



や、安全教育、労働条件交渉に関する取り組み」などについて意見交換を行いました。

3日間の滞在を終えた参加者からは、「様々な政策を実現するためににも行政との関係は重要である」「日常的に企業と協議ができる場は重要だと感じた」などの感想が述べられる一方、「地獄谷温泉のスノーモンキーに遭うためもう一度長野を訪れたい」と、海外の長野ファンを増やすことが出来たと考えます。この3日間は、とても印象深いものになったようで、後日参加者全員から感謝の気持ちが伝えられました。

海外の労働組合役員が、連合長野・県労福協を訪問

国際労働財団(JILAF)招へい事業ユーラシアグループが、長野の労働運動や労使関係を学ぶとともに、県内の自然を堪能!



連合長野・県労組会議・県労連・労働金庫
全労済・生協連・住宅生協・県勤労協・県退連

長野労済第62回通常総代会・ 全労済長野県本部第8回代表者会議

開催

2017年7月28日(金)にホテルメルパルクNAGANO(長野市)において、「長野県労働者共済生活協同組合 第62回通常総代会」「全労済長野県本部 第8回代表者会議」を開催しました。



総代会の様子



通常総代会で挨拶をする関 本部長

「2016年度事業報告および決算報告、2016年度剰余金処分(案)、2017年度事業計画および予算設定、2017年度役員報酬額設定および役員退任慰労金支給」など、第1号議案から第9号議案が提案され

合会長長野県連合会会長兼長野県労働者福祉協議会理事長の中山千弘様、全労済東日本事業本部専務執行役員の森正巳様からご祝辞をいただきました。

続いて、「長野県労働者共済生活協同組合 第62回通常総代会」の議案審議が行われ、

ました。質疑応答の後、すべての議案が原案通り承認されました。

次に、「全労済長野県本部 第8回代表者会議」の議事審議が行われました。「2016年度長野県本部統合事業報告および決算報告、2017年度長野県本部/長野推進本部 推進活動計画、経営委員選任結果について」の付議事項3点が提案され、4名の総代による意見要望後、すべての議事が原案通り承認されました。承認いただいた「全労済長野県本部2017年度活動計画」の基本方針は次のとおりです。

1. 長野労済創立60周年の取り組みを通じて、組合員へ安心を提供できる推進活動を行います。(5つのSHI・N・KA)
2. 運営組織との連携・協同による労済運動を展開する。
3. 組合員に信頼され、安心を提供できる推進活動を行います。
4. 「保障の生協」として社会的責任を果たし、事業体としての価値・役割を広めます。
5. 中部統括本部(2017年9月)の新たな組織体制で活動を進めます。

括本部へ可能な限り間接部門を集中し、組合員との接点業務の強化をおこないます。

2017年度の事業目標達成をめざし、関本部長の先唱で団結ガンパローで締めくくり閉会となりました。今後変わらず、全労済の理念である「みんなであすけあい、豊かである社会づくり」を基軸に役員一丸となつて邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



団結ガンパロー

労働者福祉 東部ブロック協議会 第11期福祉リーダー塾

長野県労働金庫 本店営業部

主任 高島 岳

5月、7月に開催された福祉リーダー塾に参加させていただきました。当該塾

は①各種社会問題に対応する新たな運動とその方向性の探究と実践

②労働の復権 ③地域社会における共生を基本概念とした新市民社会の創造④労働運動の普遍的な理念、社会的役割、使命

リーダー塾講義の様子



発揮⑤運動経験と市民社会との融合による次世代型運動の創造、を主な目的としています。

4日間、労働者福祉運動の歴史、事例、課題などについて講義を受け、議論を重ねました。その中で印象的だったのは「運動はそもそも、誰のための、何のためのものなのかを絶対に忘れるな！」という講師の言葉でした。それは私達にとっての「当たり前」であるはずなのに、あの勢いで、あの熱量で、改めて言われ、その重要性を再認識すると同時に

強い使命感も感じました。

運動と事業のジレンマは、私達につきまとう永遠の課題ではありますが、この講師の言葉を含め今回得た全ての知識経験を活かしつつ、これからの運動に携わっていきたいと切に感じました。

全労済長野推進本部

事業推進部

佐久支所 赤坂 康介

この度、第11期の塾生として5月26日〜27日、7月7日〜8日に静岡県三島市にて開催された福祉リーダー塾に参加させていただきました。福祉リーダー塾のコンセプトである「労働者福祉運動の新たな創造をめざして」のもと、7つの講義を受講し、運動の歴史や現状、今後求められる役割等についての理解を深めることができました。

また、講義

受講後に行われたグループミーティングにおいては、講師の方々にアドバイスをいただくことが、参加者そ



グループ会議の様子



グループ会議の様子

それぞれの立場で抱えている悩みや課題についての共有を行い、解決に向けた議論を行いました。

福祉リーダー塾には各都県から労働金庫および全労済の職員、地方連合、労組役員など様々な立場で労働者自主福祉運動に携わる方々が参加されており、エリアや世代を超えた交流が図れたことも貴重な経験となりました。

このような場を提供いただいた関係者の皆さまに感謝するとともに、福祉リーダー塾で学び感じたことを糧とし、今後の業務や活動に活かしていければと考えております。

2017年度顧問弁護士会議開催される

県労福協弁護士会議が8月18日（金）、松本市の美ヶ原温泉「ホテル翔峰」において開催されました。

冒頭中山理事長よりご挨拶をいただき、三好専務から長野県労働者福祉協議会の1年間の活動報告と2017年度の活動方針、ならびに法律相談の現状等について報告を行い、確認がなされました。

その後の意見交換の中では、弁護士団より昼間忙しい勤労者を対象に、勤務後に勉強会を行ったかどうか、のご提案をいただき、各地区労福協と地

域の弁護士の先生と連携しながら前向きに検討していくことが確認されました。また、銀行カードローン問題につ

いての詳細な意見交換や、相談者の減少傾向についての分析など活発な話し合いがおこなわれました。

2017年弁護士会議の様子



2017年弁護士会議の様子



リーダー塾参加者全員

塩尻地区労福協 フェスティバル

開催

8月26日の土曜日、塩尻レザンホール前庭を会場に、「塩尻地区労福協フェスティバル」が開催されました。

当日は、晴天に恵まれ朝から続々と親子連れの参加者が詰めかけ、午前中は、ろうきん塩尻支店運営委員会主催の「チャリティ親子アニメまつり」を行い、多くの親子連れが映画を鑑賞しました。

午後には、ふれあい屋台村がオープンしました。大人気の綿あめ、ポップコーン、焼きそば、生ビールなどが販売され笑顔で食事をするファミリーの姿が大勢見受けられました。

ゲームコーナーや缶バッジの作成、ふわふわトランポリン、パフォーマー「ピエロのまーくん」の前にも子ども達が沢山集まり、楽しく盛り上がりました。また、昨年に引き続き実施した「琉球国

祭り太鼓」の演奏も威勢がよく、夏の暑さにも負けないぐらいの踊りも交えた力強い演奏で、大変盛り上がりました。

クライマックスには、各単組の協力で得た豪華景品が当たる「お楽しみ抽選会」を開催し、大人から子どもまでハラハラ、ドキドキの楽しい時間になりました。

最後まで、笑顔と歓声にあふれる一日を過ごしました。



心当たりのない「メール・SMS」には 反応しないでください!!

架空請求詐欺が
急増しています。



全国の消費生活センター等に、携帯電話やパソコン等に届く電子メールやSMS（ショートメッセージサービス）のうち、いわゆる

“迷惑メール”に関連した相談が2014年度以降増加しています。その内容は、「迷惑メールが1日に何十通も送られてきて困る」といった迷惑メールの受信に関するものほかに、「有料サイトの未納料金を請求するSMSが届き、支払ってしまった」、「お金がもらえるという当選メールが届き、受け取るための費用を支払ったが、入金されない」という迷惑メールをきっかけに他のトラブルになってしまった等の事例が数多く寄せられています。

オレオレ詐欺は減少傾向にあるものの、架空請求詐欺は昨年同時期より件数が増加しています。有料動画サイトの未納料金名目で支払いをする手口が多発しており、1店舗当たりの購入額を5万円程度とし、複数のコンビニ店舗で電子マネーを購入させるケースがほとんどです。心当たりのない不審なメール・SMSが届いたら、開かずに削除することが前提です。



消費者へのアドバイス

- ・メール・SMSに記載されている連絡先へは決して連絡しないようにしましょう。
- ・実在する事業者名が記載されているメール・SMSが届いて不安な場合には、事業者のホームページや問い合わせでメール等を送っているか確認しましょう。
- ・迷惑メールに関するトラブルを防止するための対策をしましょう。
- ・OSやセキュリティソフト等を最新の状態にしましょう。
- ・メールアドレス、携帯電話の電話番号等の変更も検討しましょう。
- ・迷惑メールがきっかけでトラブルになってしまったら、最寄りの消費生活センターや、関連する相談窓口等に相談および情報提供しましょう。

県からのお知らせ

7月8日に松本市のアルウィンにおいて、松本山雅FCとの協働で「特殊詐欺防止啓発スペシャルマッチ」を開催いたしました。当日は、ピッチでのミニ講座、啓発バナーを持つてのピッチ1周などを行いました。さらに、アルクマ・ライポ、山雅FCのガンズくん、横浜FCのフリ丸・キャッチーなど豪華10キャラクターも登場し、賑やかになっていました。

秋にはAC長野パルセイロでのホームゲームで啓発スペシャルマッチを予定しています。「だますプロ」である詐欺犯に対抗する対策方法を持って、1件でも被害がなくなるよう立ち向かいましょう



(県くらし安全・消費生活課)

くらし・なんでも相談

シリーズ No.70



北川 哲男
司法書士

カードローンに注意



【事例①】

「自己破産件数 13年ぶりに増加」
との報道がありました。どうい
うことでしょうか。

【回答】

全国の裁判所に対する個人の自己破産
申し立てが2016年は前年比781件
増の6万4637件となり、13年ぶり
に前年を上回ったと最高裁判所から発表
されました。

「自己破産」といえば、消費者金融か
らの借り過ぎのイメージが強く残ってい
ますが、こうした多重債務が社会問題に
なり、2010年6月に改正貸金業法が
施行されました。これにより、年収の3
分の1を超える融資を禁じる「総量規
制」などが始まったことにより消費者金
融は衰退し、それとともに自己破産の件
数も、ピークだった2003年の3割未
満まで減りました。

では、なぜここで自己破産件数が増加

したのでしようか。その原因は、「貸金業
の総量規制の適用がない銀行カードロー
ンの過剰融資が大きい」と指摘する人が
います。

銀行のカードローンは、安心感がある
だけでなく、「消費者金融に比べて金利が
低い」、「年収の3分の1以上の大きな金
額も借りられる」といったメリットがあ
り、また、金利の高い消費者金融やクレ
ジットカードキャッシングからの借り換
えにも利用可能という面もあり、貸付残
高はこの5年で60%増の5兆4377億
円と急速な伸びを示しています。

しかし、金融庁の調査によりますと、
銀行カードローン利用者のうち、3年以
内に貸金業者からお金を借りた経験の
ある人の割合が63・7%に上ることが判
明し、このうち、18%が貸金業者からの
借入残高合計が年収の3分の1を超えて
いるとされ、このような実態が自己破産
件数増加の一因となっているとも指摘さ
れています。

【事例②】

「カードローン破産」って、どうい
うことでしょうか？

【回答】

カードローンやキャッシングの支払いが
できなくなり自己破産に追い込まれる人
の多くは、残高が100万円から200万
円の場合が多いといわれています。いわゆ
る「カードローン破産」の実態です。

2,000万円の住宅ローンや300万
円の自動車ローンより、200万円のカー
ドローンの返済の方が難しいという一面が
あるからです。

少々荒っぽい説明になりますが、たと
えば、住宅ローン2,000万円を35年
で返済する場合、月々の負担は5万円
から6万円ですが、50万円のカードロー
ンを4社から総額200万円を借り
ていけば、最低返済額が2万円×4社で
8万円必要になり、毎月の返済額は2,
000万円の住宅ローンより大きくなる
のです。

住宅ローンも大きな負担には違いあり
ませんが、住宅ローンを支払っていると
いうことは少なくとも家賃負担は必要な
はずですし、自動車ローンも電車賃や
タクシー代などの交通費負担が軽くなっ
ているという面があります。しかし、カ
ードローンの用途の多くは、「趣味のお

金」や「足りない生活資金を補う」目的
であることが多く、生活にかかるお金と
は別に返済資金を用意しなければなら
ないため、返すために借りるといふ状況が
生まれ易くなります。また、クレジット
カードのリボ払い利用や、高金利で返済
額が元金よりも利息の方が多いため残高
が減らないケースが潜んでいることも少
なくありません。これが、破綻、すなわ
ち「カードローン破産」の大きな要因と
なるわけです。

くらし・なんでも相談

ほっとダイヤル 無料

一人で悩んでいないで、まずはご相談ください。

フリダイヤル 0120-39-6029

毎月第2土曜日【専門家】
平日【相談アドバイザー】

相談時間 10:00~16:00

弁護士 司法書士 社会保険労務士

*個人情報厳守
いたします。安心して
ご相談ください。

相談したいけどなかなか話せない…。そんな悩みや不安を解決するために、相談アドバイザーと専門家が対応します。

県労福協今後の予定

はたらく人の みらい・あんしん学校

参加費無料《事前予約制》

定員
150名様

2017年
11月25日(土)

13:40~17:00
(受付開始13:00)

仕事も家庭も大切にしたい。
そんなあなたに向けて、楽しく学べて役立つセミナーです。

テーマ

自分らしく輝くために! はたらくひとの未来を応援

場所

松本商工会館 松本市中央1-23-1
TEL 0263-32-5355 (アクセスのみのお問い合わせ)

※公共交通機関をご利用ください。

セミナー内容

あんしん(知っ得)セミナー 6教室
14:00 ~ 15:50

A会場 労金・全労済・住宅生協

住宅取得応援セミナー 知って“あんしん”住宅取得の豆知識

①資金計画 ②土地・工法・構造 ③住宅保障

B会場 全労済

保障設計の考え方 遺族保障・生命保障必要額を考える

C会場 労金

30代、40代から始めるiDeco

時間を味方につけよう

D会場 生協連

夢をかなえるわが家のライフプラン かしこい家計の見直し

E会場 イーキュア

働く人のもっと上手な時間活用術!

仕事と家庭の両立を具現し、自分らしくキャリアアップ!

F会場 長野県

インターネットに潜む罠

ご自身やお子様インターネットで被害に遭わないために

全体セミナー

16:00~17:00

「輝いて生きるための言霊」

タレント、ラジオパーソナリティー、
歌手、柔道家、長野大学福祉学部客員教授

講師 松山 三四六氏

TOKYO FM「エモーションナルビート」のラジオパーソナリティーとして人気を得て、FM長野「346 GROOVE FRIDAY!」とFM NACK5「松山三四六 NUTS23」メインパーソナリティー、abn長野朝日放送「ザ・駅前テレビ」MC、SBC 信越放送「346 Bar」、LCV(長野県諏訪地域と辰野地域エリアケーブルテレビ局)「三四六めし」などさまざまなメディアで活躍。フジテレビ世界柔道専属リポーターとして世界の開催国を訪れている。産経新聞社「月刊TVnavi長野・新潟版」、市民タイムス(長野県松本平地区のエリア紙)にコラムを連載、長野大学では、社会福祉学部客員教授として教壇に立ち、小中高生や企業などの講演会は、現在までに500本を超える。また柔道のコーチを通じて青少年の育成に尽力している。



託児スタッフが対応!

小学生未満の
お子様のための託児室を
ご用意します。

2017長野県協同組合

10月1日(日)

AM10:30~PM2:30

フェスティバル

入場無料

長野県の特産品、
加工食品、野菜、くだもの
大集合!!

- 焼き肉 ●信州そば ●試食品多数!
- 山菜加工品 ●お茶・コーヒー
- 野菜・くだもの 他

共済、医療、健康
福祉について学ぼう!

- 無料健康チェック(血圧チェック、体組成子エック、生活習慣の見直し、お口の健康チェック、血管年齢チェック、骨密度子エック)

環境、省エネ、お家の
いろいろなど、楽しんで
学べる体験コーナー!!

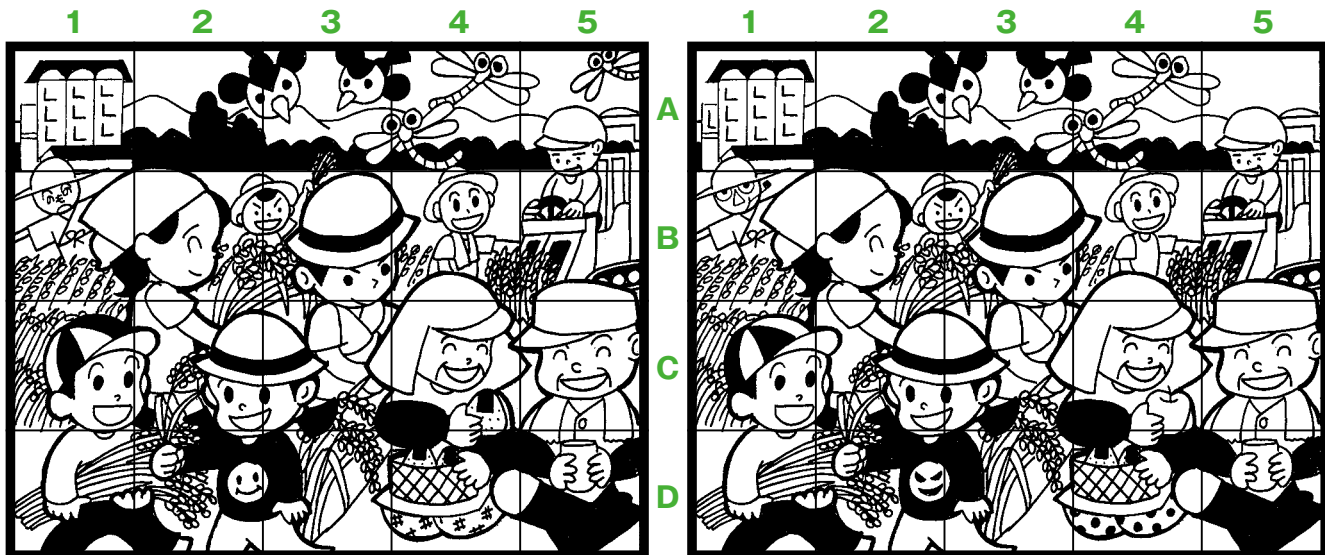
- お米計量ゲーム ●コースター作り
- マイ箸作り ●竹細工作り ●マイバッグ作成
- スタンプ工作 他

会場 安曇野スイス村
サンモリッツ
大ホール及び中ホール
安曇野市豊科南穂高3800-1

ご家族で楽しむ

8つのまちがいさがし

下に並んだ二枚の絵を見比べて違っている箇所を8つ探して下さい。日頃使わない脳への刺激になるかと思ひます。



(画：ろうきん 西澤 修氏)

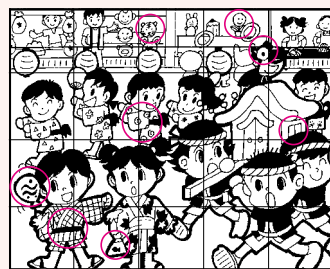
プレゼントの応募方法は、FAXとホームページからも応募できます。

- ★その1 長野県労福協のホームページ下のバナーから応募ください。
- ★その2 FAX番号 026(2)32)6672
- ★その3 官製はがき (宛先は表紙にあります。) いずれの方法による応募の場合も次の項目を必ずご記入ください。
- クイズの答え (8つ)
- 労福協の機関紙に対する意見・要望を何か一言。
- 住所・氏名・年齢・性別・所属団体(単組名) 又は勤務先。
- 正解者の中から抽選で5名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
- 締切り10月15日



http://www.lsc-nagano.or.jp/

プレゼントの応募方法



前回の正解は

- 当選者(5名・敬称略)
- 宮下 洋 (坂城町)
 - 大森 健 (信濃町)
 - 内堀砂智子 (小諸市)
 - 原田 香苗 (長野市)
 - 横沢 美里 (大町市)

日々是好日

日中はまだまだ暑い盛りですが、朝晩は少しずつ冷たい空気をを感じるようになり、季節も処暑から白露へ、そして秋分へと移ってきました。▼秋と言えば食べ物がおいしくなる時期です。秋の味覚の代表格として秋刀魚があります。その秋刀魚の漁獲高が年々減少してきています。その原因のひとつとして、温暖化によって海水の温度が変わり、秋刀魚の回遊ルートに変化が出てきているといわれています。▼温暖化の影響は地球規模で猛威を振るい、異常気象が当たり前になってきている昨今です。地球温暖化対策の国際枠組みとして「世界の平均気温上昇を2度未満に抑え、今世紀後半には、人間活動による温室効果ガス排出量を実質的にゼロにしていく」とした、「パリ協定」に、190カ国以上が合意し、147カ国・地域が協定に締結しました。しかしながら、世界2位の温室効果ガス排出国である米国が離脱したことで、その行方大きな暗雲が立ち込めます。平和・経済だけでなく、米国大統領選挙の影響が、地球の未来まで大きくのしかかっている現実を見逃すわけにはいきません。▼ところで、秋になって秋刀魚が出てくると、さんま、さんま、さんま苦いか塩っぱいか。(佐藤春夫 秋刀魚の歌)この詩が頭の中をめぐります。詩の内容としては、悲哀・哀愁が漂うなんとも切ない詩なのですが、食欲が勝って、秋刀魚を目にする度、このフレーズだけが復誦されてしまう。▼さてさて、さんま、さんま、今年の秋刀魚は安いか、美味しいか。(雅)

